

北上市立和賀西小学校校報

19

学校教育目標「たくましくはばたく子」 かしこく・やさしく・たくましく

> の怖さも感じ、 した。ペアで行いましたが、動きにくさゆえ 日々の大変さが分かったよう

事をとっているかなど、施設での過ごし方の のようなことを行っているか、どのような食 と交流してきました。 でした。 寿園」さんを訪問し、施設を利用している方々 五月二日(金)は「横川目グループホーム・長 健康に過ごすためにど

R7.

探求していく予定です。 ています。これから展開していく学習を通し て、この地域の高齢者福祉について、さらに 今月末には、認知症講座での学習も予定し

話を聞いてきました。



福祉の様子について学んでいます。

五年生は現在、

総合的な学習「和賀西福祉調

地域や身の回りの高齢者

に取り組み、



での初顔合わせでした。

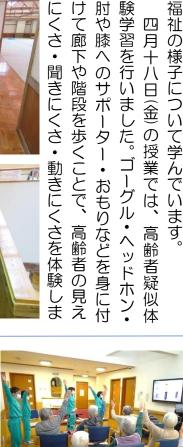
がリーダーシップを取り、 は、 り話しました。その後の班活動では、 活動です。 約束を話し合ったり、絆の木に掲示する一人 らいいと思います。」と、活動の目標をしっか 人の手形を作ったりしました。 学年の枠を超えて、お互いの仲を深める 一年間で、笑顔がたくさん増えた 一年間の目当てや 六年生

を深めていけるよう見守っていきます。 行委員長の話のように、交流の中で互いの絆 集会などの活動を通して交流を行います。執 今後は、プランターの花の世話や班遊び、











班活動を行いました。今回は新しいメンバー 四月三十日(水)の三校時、今年度最初の縦割

会の最初に執行委員長が、「この縦割班活動

全課少年補導職員・岩瀬奈津枝さんを講師に 五月九日(金)の三校時、北上警察署生活安 防犯教室を行いました。

などにどのような行動を取ればよいかを学び 時、捕まりそうになった時、道を聞かれた時 今回は、 \*知らない人\* に後をつけられた

すればよいのかを真剣に考えていました。 進行に子供たちは楽しみながらも、どう行動 守るための方法を考えました。クイズ形式の 状況の中で、なるべく危険を避け自分の身を まずは映像を見ながら、いろいろな危ない

体験となりました。 かないということが分かっただけでも、よい 出ないことが分かった。」と感想が述べられま らは、「実際にやってみて、思ったように声が 逃げる練習を全員が行いました。子供たちか たときに、「助けてぇ!」と声を出して走って したが、突然のことには思ったように体が動 また、今回は、危害を加えられそうになっ

る」ことが大事だと確認をしました。 を通る」②「少しでも怪しいと思ったら逃げ れながら、普段から①「なるべく人がいる所 徴を表す「は・ち・み・つ・じ・ま・ん」を頭に入 備えあれば憂いなし、できることに取り組 危険から身を守るためには、悪い大人の特

> うに心がけさせていきます。 みながら、自分の命は自分で守っていけるよ









# あいさつで

ださっています。 さつ運動」を行い、子供たちを元気づけてく 様と八重樫様が校門付近に立ち、朝の「あい 今年度も、北上市防犯協会和賀支部の菊池

日の朝です。晴れの日も雨の日も、 お二人がいらっしゃるのは、毎週第四金曜 暑い日も

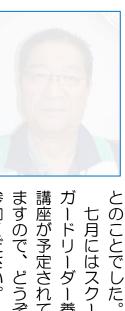
> 寒い日も立って声掛けし、子供たちが健全に もどうぞよろしくお願いいたします。 成長するのを後押ししてくださいます。





## ルガードリー 3

出没が相次ぎ、そちらの方も気にかけている ことでしたが、昨今はクマ・サル・イノシシの ます。年間に一五回ほど、児童の下校時刻に な下校を、スクールガードリーダーの品川剛 に関して危険な様子は少なくなっているとの 合わせて地域を巡回してくださいます。歩行 (しながわ 昨年に引き続き、今年度も本校児童の安全 つよし)さんが支えてください



参加ください。 ますので、どうぞご 講座が予定されてい ガードリーダー養成 七月にはスクール